



ロボコンの舞台は「**沖縄の海**」

第10回 沖縄海洋ロボットコンペティション

～海洋産業シンポジウムと競技会～

2014年より、国内では初となる海におけるロボコン

「**沖縄海洋ロボットコンペティション**」を開催してまいりました。

2023年11月には、第9回大会を沖縄県宜野湾市にて国内・海外13の大学・大学院・団体から17台のロボットが参加し開催致しました。

海洋産業と洋上風力産業の振興、海中ロボット技術の発展に向けて、競技会では皆様のご支援・ご協力をお待ちしております。



海洋ロボコン ニュース!!



第9回大会では、洋上風力発電所の海底調査やメンテナンスを模した競技を実施しました!

ROVによる基礎構造物や送電ケーブルの点検

ASVから発信される超音波をAUVが自動追尾

地層探査装置を用いた海底地盤調査

ROV：遠隔操作型海中ロボット、ASV：自律型洋上ロボット、AUV：自律型海中ロボット

洋上風車を設置しライトレース競技を実施!

海上に洋上風車を、海底にロープを設置し、ケーブル点検を模したライトレースミッションに挑みました。



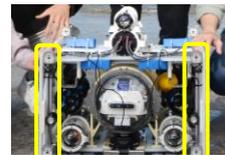
洋上風車



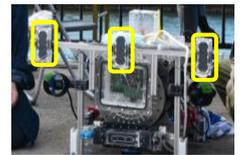
ケーブルレースに挑む学生

超音波を検出するロボットが3機出場!

各校のロボットがピンガー（超音波発振器）への接近ミッションに挑みました。



九州工業大学



愛知工業大学

第10回大会（2024年11月14日(木)～17日(日)）のご案内

洋上風力とブルーカーボンをテーマに競技に挑戦!

第10回大会では、洋上風力発電所の設備点検やケーブル点検、CO2を吸収する海底藻場の育成状況点検など、海中ロボットの実利用を想定した競技に挑戦します!



あたらしい海洋ビジネスをつくるシンポジウムを企画!

海洋シンポジウムでは、海洋ロボットの利用者・オペレータ・開発者が集い、海洋ロボットが切り開く新たなビジネスを創造します!



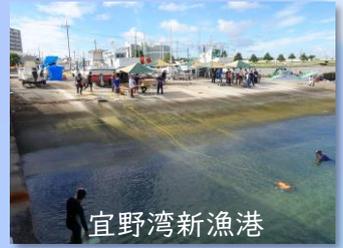
みんなが楽しめるロボコンを開催!

期間中は、海洋ロボット操作体験や水中ロボットイルミネーションなど市民の方が楽しめるイベントを実施し、音楽などでロボットの活躍を応援します!



2023年度：第9回大会の様子

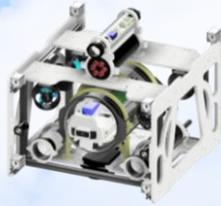
- 開催期間 2023年11月18日(土)～19日(日)
- 開催場所 沖縄県宜野湾市(宜野湾マリン支援センター、宜野湾新漁港)
- 開催内容 競技(予選、決勝)
- 出場校 愛知工業大学、沖縄能開大、韓国国民大学、九州工業大学、九州能開大、次世代航空研究会、島根能開短大、東海大学静岡キャンパス、東京工業大学、長崎大学、広島工業大学、福山能開短大、山口大学(五十音順)



競技概要と受賞ロボット

●AUV部門

AUV(自律型無人潜水機)を用いて、55mのコースを海上航行・潜航し、往復のタイムを競います。



2023年 特別賞

九州工業大学
「KYUBIC」

●ROV部門

ROV(遠隔操作型無人潜水機)を用いて、区域内の4つの目標物をカメラで撮影し、陸上から判別します。



2023年 最優秀賞

島根職業能力開発
短期大学校
「大蛇丸」



皆様のご支援・ご協力をお待ちしております

協賛ランクに応じて、各種協賛特典をご用意しております。

ランク\特典	バナー掲載	横断幕	選手ゼッケン	企業プレゼン	Tシャツ進呈	スポンサー賞
プラチナ (20口以上)	○	○ (大)	○ (複数枚)	○	○	○
ゴールド (10口)	○	○ (中)	○ (複数枚)	○	○	
シルバー (5口)	○	○ (小)	○ (2枚)			
ブロンズ (3口以下)	○	○ (小)	○ (1枚)			

※その他、協賛多数の場合は、展示ブースの設置・デモ・交流会などを計画しています。

■協賛金 1口: 10,000円



大会HP



ガイドブック



バナー掲載



横断幕



選手ゼッケン



スポンサー企業プレゼン

■お問合せ先: 沖縄海洋ロボットコンペティション事務局 (HP) <http://www.robo-underwater.jp/>
(Mail) robo-uw@robo-underwater.jp (FAX) 098-895-8625 (事務局 大城)



■主催、後援

主催: 沖縄海洋ロボットコンペティション実行委員会
後援: 内閣府総合海洋政策推進事務局

公式ページをご覧ください



「沖縄海洋ロボコン」で検索!

沖縄海洋ロボコンは、海中ロボット人材の育成に取り組み、内閣府の「AUV戦略」を推進します!!

AUV戦略

Strategy for Autonomous Underwater Vehicle

政府の総合海洋政策本部において、『自律型無人探査機(AUV)の社会実装に向けた戦略(AUV戦略)』を決定しました(令和5年12月22日)。2030年までに、AUV産業が育成されるよう、国主導の下で官民が連携して、利用実証や制度環境の整備、研究開発等に取り組めます。

